

## 学生の皆さんへ

この度の豪雨災害では、大きな被害がありとても胸が痛み心配をしております。本校の中にも自宅が被災した学生もおりましたが、皆さんが無事であったことに一先ず安心いたしました。

患者さんが少しでも困らないよう、病院が機能することはとても大切です。学校では、病院職員の子どもを預かり、学生が病院にボランティアに出ています。また、被災地区に行き復興活動に参加している学生もおります。

通常の生活に戻るにはもう少し時間がかかると思いますが、力を合わせて乗り越えていきましょう。日程の変更や調整に時間がかかり、皆さんにもご心配とご迷惑をおかけしました。詳細につきましては後日改めて連絡します。

この度の災害でテキストが使用できなくなった学生はテキストを準備しますので学校に連絡してください。その他、心配なことや困ったことがありましたら、少しでも皆さんの力になれるようにしますので連絡してください。

学校や寮に荷物を取りにくる場合は、交通手段を確認し安全な状況で来てください。

病院ではボランティアを募集しております。安全な状況で参加できる方がおりましたら学校に連絡してください。

## 学校への連絡

平日の 8 : 30 ~ 16 : 00

(0823) 26-7425

## 寮生へ

自宅と寮への帰省について確認したいと思いますので、7月18日(水)までに一度学校に連絡してください。在寮を希望する学生についても相談に応じますので必ず連絡してください。

7/17 (火) から 7/26 (木) の期間の実習は、災害による影響のため予定変更し延期となります。そのため、3年生は、7/17 (火) ~25 (木) は、夏季休暇となります。学校までの交通に安全が確保された学生は、学習に必要な荷物を取りにきても構いません。登校する場合は、事前に連絡下さい。また、看護研究中間発表は中止せざるを得ず、よって研究ゼミも行いません。7/26 までは、自身でできる限り進めていきましょう。文献検索、読み込みにも時間を当ててください。

今後の日程について以下の内容を確認して下さい。

1. 7/26 (木) は、3年生全員、安全を確認して登校して下さい。

点呼時間：9：55

10時～12時頃：母性校内実習（母性3グループのロールプレイング発表、妊婦計測など）  
午後からは、沐浴技術再チェック、小児看護学実習（呉医療センター）のオリエンテーションを予定しています。看護研究の指導担当教員と指導を受ける日程の調整や必要な書類手続き（再履修認定試験願いや補充実習願いなど）を行って下さい。

2. 母性看護学実習について

- ・4グループ編成を3グループ編成に再編成します。そのため、1グループの実習メンバーが2～4グループ目のメンバーに加わり実習をします。変更の必要な学生は、個別に連絡します。
- ・7/18 (水) ~7/20 (金) に便培養を提出する予定であった学生は、7/17(火)も提出可能になりました。できる限り12時までに教務室に提出して下さい。交通事情により困難な場合は、学校に連絡して下さい。
- ・母性実習事前課題の再提出は、実習日当日に実習場所で確認します。

3. 小児看護学実習（東広島医療センター 1グループ）は、11/12 (月) ~15 (木)、11/19 (月) ~22 (木) に変更します。この期間に予定されていた講義の変更は、後日お知らせします。

7/10~13に実施予定であった保育所実習は、現在調整中です。

4. 老年看護学実習（かるが）について

実習期間は現在調整中です。大幅な日程の変更が必要なため、それに対応できるようにしておいて下さい。また、一部グループメンバーを変更します。日程やメンバーについては、後日お知らせします。

5. 夏季休暇中に分散して受験予定にしていた東京アカデミーの全国公開模擬試験は、全員一斉に受験できるように調整をします。そのため、休暇中に登校する必要はありません。

6. 実習場所、学校への登校が困難で入寮を希望する学生は、入寮希望日3日前（土日祝日を含まない）までの9～15時に学校に連絡して下さい。

7. JR西日本より定期券利用者へ定期券払い戻しのお知らせがありました。

各自、JRのホームページを確認して下さい。他の交通機関の定期券を利用している学生は、各窓口を確認して下さい。